

親族代表あいさつ(喪主のおじ)

本日は皆様ご多用中の所、わざわざご会葬いただきまして誠に有難うございました。出棺に先立ちまして〇〇家を代表して一言ご挨拶を申し上げます。

昔から生者必滅とは申しますが、あまりに急な、あまりにも早すぎる旅立ちでございました。

あとに残りました子供たちのことを考えますと、親族に連なる一人といたしましても、胸のつまる思いでございます。今後、なにくれとなく皆さま方にご迷惑をおかけすることもあるかと存じますが、その節には

隣近所のよしみをもちまして、ご厚情賜りますよう、なにとぞよろしくお願い申し上げます。〇〇家につながる親戚一同これからも心を合わせてやってまいります。遺族に対しまして、生前にも増してのご指導を賜りますようお願いして、ご挨拶にかえさせていただきます。

どうも本日は最後までのお見送り、ほんとうにありがとうございました。

親族代表あいさつ(喪主に代わっておじ)

皆様本日はご多用中の所、多数お集まりいただきまして、誠にありがとうございます。

遺族、親族を代表いたしまして、一言ご挨拶申し上げます。私は亡き〇〇〇〇の弟・〇郎でございます。本来ならば、喪主の〇〇がご挨拶申し上げるところですが、いまだ学生の身でございますので、私が代わりましてお礼の言葉を述べさせていただきます。

清濁併せて飲む——とよく申しますが、故人の人格を親戚の一端に連なる私が賞めるのはちょっと気がひけますが、ほんとうに度量の大きい性格でございました。

もう少し長生きをしてくれて、いたらぬ私たちを導いてほしかったと思いますが、それは今はかなわぬこととなってしまいました。

告別式も静謐なたたずまいのうちに終了いたしました。あとは出棺のときを待つばかりとなりました。こうした立派な別離の儀式をとり行なうことができましたのも、皆様方の故人へのご厚情の賜でございます。

最後に故人が生前皆様方より頂戴いたしましたご厚情を、後に遣りました私どもへも賜たく、心よりお願い申し上げます、お礼の挨拶とさせていただきます。

どうも本日はありがとうございます。

町内会代表あいさつ(町内会長・葬儀委員長)

本日は、ご多用のところ、〇〇〇〇の葬儀に多数ご参列いただきまして、まことにありがとうございます。おかげをもちまして本日の御葬儀、とどこおりなくとりおこなうことが出来ました。

葬儀委員長として遺族、親戚一同に代わりまして、厚くお礼を申し上げます。故人もきっとお喜びになってあの世に旅立ってゆかれたことと思います。

“徳孤ならず必ず隣あり”と論語にございますが、こうしてたくさんの方々の暖かいお志を目の前にいたしますと、故人の円満な人格と人格の高さがあらためてしのばれます。それにしましても、まだ五十八才という若さでございました。なぜこんなに早く逝ってし

まったのか、もう少し身体に注意してほしかったと残念でなりません。

しかしながら、皆様のこうした厚いお志と、故人が生前こよなくすきでございましたバラの香りにつつまれて、故人も安らかな気持ちで永い眠りについたことと存じます。

最後になりましたが、ご会葬者の皆様方にこれからも〇〇家のご遺族に故人生前と変わらないご厚情を賜りますよう、心よりお願い申し上げます、はなはだ簡単ではございますが、ご挨拶とさせていただきます。

どうもありがとうございました。